

平成27年度 公益財団法人埼玉県サッカー協会 事業報告

項 目	チーム・人数	期間	会場
<b>①【公益目的事業】</b>			
<b>第一 指導・普及事業</b>			
<b>【目的】</b>			
・正しいサッカー及びフットサルを普及するために、県民に対して、健全で安全なスポーツ環境を提供する必要がある。これを実現するためには、何よりも先ず、指導者と審判員の養成とその質の向上が不可欠である。指導者と審判員は、児童や青少年の各年代の身体的、技術的な発達度合いに応じた適切な指導方法を体得し、正しいルールを理解する必要がある。正しい指導ができる指導者と審判員のもとで、安全に継続して楽しみながらプレイすることが、児童や青少年の健全な発達を促し、可能性を引き出し、素質を開花させることに繋がる。			
<b>1. 選手及び指導者育成事業</b>			
<b>【内容】</b>			
・当該事業は、選手の育成・強化を通じて競技力の向上を図り、指導者を養成して埼玉県民のサッカーのレベルアップを図ることにある。			
<b>【成果】</b>			
今までの積み重ねになるが、登録選手が60,000人で全国で2番目を維持している。また登録指導者も6,000人で全国2番目を維持した。			
C級コーチ養成講習会	113名	通年(年4コース)	埼玉スタジアム他
D級コーチ養成講習会	112名	通年(年3コース)	埼玉スタジアム他
キッズリーダー養成講習会 U-10コース	40名	通年(年2コース)	国立女性会館他
キッズリーダー養成講習会 U-8コース	34名	通年(年2コース)	国立女性会館他
キッズリーダー養成講習会 U-6コース	40名	通年(年2コース)	国立女性会館他
C・D級コーチリフレッシュ研修会	277名	通年(年8コース)	埼玉スタジアム他
A・B級コーチ推薦選考会	30名	通年(年1コース)	埼玉スタジアム他
トレセンU-16	150名	通年	浦和駒場スタジアム他
トレセンU-15、14、13	450名	通年	県内各地
トレセンU-12	197名	通年	県内各地
県GKTレセン	950名	通年	浦和駒場スタジアム他
女子トレセンU-12、U-15、U-18	197名	5月24日～3月21日	県内各地
女子GKTレセン	50名	通年	尚美学園大学他
女子フットサルトレセン	30名	通年	県内各地
関東トレセンリーグU-12、U-13、U-14、U-15、U-16	125名	通年	関東各地
トライアルSFA	360名	通年	県内中学校・高校
キッズ(U-10)エリートマッチ	530名	12月23日	埼玉スタジアム
U-12モデルトレセン	60名	通年	川越、越谷
<b>2. 審判員養成事業</b>			
<b>【内容】</b>			
・本法人が主催する競技会は、日本協会が認定する有資格者の審判員によって行うことが前提となっている。公認3級及び4級の審判員の養成は、都道府県サッカー協会が担当するため、本法人では日本協会の審判資格体系に基づく審判資格認定講習会を実施し、資格の認定を行う。また、有資格者の資質を高めるための研修会(審判トレセン)、資格更新のために行う更新講習会、審判の指導や評価を行うインストラクター養成講習会等を実施する。さらに各種大会に審判員やインストラクターを割当て、派遣することを行う。			
<b>【成果】</b>			
・有資格者数20,000名であった。特にユース年代の審判員数の増加が著しい。また、若い年代の審判員が増加傾向にあり、県内全体の底上げに繋がっている。			
3級審判インストラクター研修会	50名	7月26日、2月21日	熊谷スポーツ文化公園
3級新規審判インストラクター研修会	10名	10月4日	熊谷スポーツ文化公園
3級審判インストラクター新規講習会	13名	12月7日	大東文化大学
3級審判インストラクター更新講習会	96名	11月1日、2月21日	埼玉県立富士見高等学校、熊谷スポーツ文化公園
講習会講師研修会	31名	9月13日	志木市民会館パルシェイ
上級審判員研修会	80名	6月27日、28日	埼玉大学、レッズランド
女子審判養成研修会	20名	通年	県内各地
レフェリートレセン	約200名	毎月1回	県内各地
4級審判員新規講習会	5741名	通年	県内各地
4級審判員更新講習会	3812名	9月～12月	県内各地
2・3級審判員更新講習会	1254名	9月～12月(5回)	県内各地(東西南北)
2級審判員体力テスト	33名	通年(年5回)	県内各地
2級審判員昇級1次審査	12名	9月、2月	県内各地
3級審判員昇級審査	93名	偶数月(年6回)	県内各地
市町審判委員長会議	37名	9月6日	さいたま市民会館うらわ
各種大会等インストラクター派遣	301試合	通年	県内各地
各種大会等審判員派遣	1594名	通年	県内各地
アフター10事業	6試合	通年	県内各地
レフェリーキャラバン事業	31名	6月27日、28日	埼玉大学、レッズランド
審判員研修会(フットサル)	39名	3月27日	ウェスタ川越
レフェリートレセン(フットサル)	21名	6月、9月、2月	吉見町B&G海洋センター体育館、川越運動公園
2・3・4級審判員更新講習会(フットサル)	69名	10月～12月(4回)	県内各地(東西南北)
4級審判員新規講習会(フットサル)	117名	通年	県内各地
3級審判員昇級審査(フットサル)	2名	12月13日	入間市運動公園
2級審判員昇級予備審査(フットサル)	0名	開催なし	開催なし
3級審判インストラクター更新講習会(フットサル)	5名	11月30日	ウイング・ハット春日部
3級審判インストラクター新規講習会(フットサル)	0名	開催なし	開催なし
各種大会等インストラクター派遣(フットサル)	74名	通年	県内各地
各種大会等審判員派遣(フットサル)	895名	通年	県内各地

項 目	チーム・人数	期間	会場
<b>3. 広報紙発行事業</b>			
<b>【内容】</b>			
・本法人が主催する各種大会の状況、最新のトピックを取り上げた広報紙「SFA NEWS」を、全加盟チーム及び関係者に配布する。また、全文をホームページに掲載している。当事業の財源は、当該事業に係る日本協会からの補助金である。			
<b>【成果】</b>			
登録メンバーはもとより、県民の皆様にもSFAが行っている事業や取り組み、考え方を認識して頂いているようである。県内各地へ大会・タウンミーティング等で訪問した際に、「読んでいます」という声を掛けて頂く事が多い。「面白かった」という感想を聞くと、目を通して頂いている実感があり、非常に感謝している。また、メンバーには公式ウェブサイトへアップした時点で「SFAメールマガジン」を送信し、閲覧するよう働き掛けている。			
SFAニュース(ウェブサイト機関紙)発行		年6回	
<b>4. ホームページ運営事業</b>			
<b>【内容】</b>			
・本法人の組織、事業、競技会、委員会、連盟等の全ての情報を提供し、内容を日々更新してタイムリーに情報を発信している。当事業の財源は、当該事業に係る日本協会からの補助金及びホームページ運営協賛金である。			
<b>【成果】</b>			
2012年度より保守管理業者を変更し、仕様をリニューアル。 SFA主催の試合結果や関連する事業報告等については、各担当者から届き次第更新している。 公益性を持つ団体として、協会の概要・組織・定款等を公開。 また、SFA NEWS発行時には「メールマガジン」をメンバーに送信し、閲覧をして頂けるよう試みている。			
ホームページ運営管理		通年	
<b>5. 地域での普及事業</b>			
<b>(1)キッズプログラム</b>			
<b>【内容】</b>			
・埼玉県教育委員会を通して希望する幼稚園・保育園・小学校へ、日本協会の認定を受けた指導者を無料で派遣する巡回指導を、主として実施している。年間約40の園・学校を巡回する。他に、栄養講座や1日のサッカースクールなどがある。			
<b>【成果】</b>			
・指導者講習により、質の高い指導ができることを期待している。巡回指導については、県教育委員会との依頼で、学校でのサッカー指導・及び仲間との協調性を図ることができた。			
栄養講座	開催なし	開催なし	開催なし
キッズ巡回指導	57回	6月12日～2月17日	県内幼稚園、保育園
U-8リーグ戦	開催なし	開催なし	開催なし
<b>(2)キッズフェスティバル</b>			
<b>【内容】</b>			
・幼稚園年長児(U-6)や小学校低学年児童(U-8、U-10)を対象として、サッカーに親しむ場を提供する事業。			
<b>【成果】</b>			
・数多くのチームに、県内の素晴らしい環境のグラウンドでのサッカーの試合を経験させることにより、子供たちにサッカーの楽しさを伝えることができた。また保護者にも勝ち負けにこだわらない試合を通じ、子供たちとともに、サッカーの楽しさを感じてもらうことができた。			
JFAキッズ(U-10)サッカーフェスティバル	16チーム	9月12日	坂戸第一多目的G
JFAキッズ(U-8)サッカーフェスティバル	32チーム	12月23日	越谷しらこぼと
JFAキッズ(U-6)サッカーフェスティバル	83チーム	6月7日、1月31日	熊谷ドーム、埼玉スタジアム第3G
JFAキッズ(U-6)サッカーフェスティバルユニクロサッカーキッズ!	192チーム	11月21日	西武ドーム
<b>(3)レディース、ガールズ・サッカーフェスティバル</b>			
<b>【内容】</b>			
・女子を対象としたサッカーに親しむための普及事業。スクール形式やオープン参加の試合形式のもの等がある。			
<b>【成果】</b>			
・未登録の女子(中学生・一般)の参加もあり、登録チーム・選手と合わせて人数が集まることで試合形式でのプレーを楽しむ場を提供できた。また、ガールズフェスティバルではサッカークリニックも実施した。			
レディース・ガールズサッカーフェスティバル	100名	11月15日	埼玉スタジアム第4G
ガールズサッカーフェスティバル	75名	2月7日	埼玉スタジアム第4G
レディースサッカーフェスティバル	30名	2月21日	埼玉スタジアム第4G
<b>(4)スポーツ・インターンシップ</b>			
<b>【内容】</b>			
・県内の大学生が将来教員を志望し、また、中学校サッカー部の指導を行いたい者に、本法人が公認C級コーチのライセンス取得に協力し、取得後に県内中学校の部活動のインターンを経験してもらう事業である。大学生の指導者志向の拡大、中学校の部活指導者の量的拡大も期待するもので、埼玉県教育委員会との共同開催事業である。			
<b>【成果】</b>			
受け入れる中学校のスケジュールとインターンシップの学生の予定がなかなか合わず、2校の派遣にとどまった。			
スポーツ・インターンシップ	5名、2校	5月～3月	県内中学校

項 目	チーム・人数	期間	会場
<b>6. スポーツマネジャー養成事業</b>			
<b>【内容】</b>			
・スポーツイベント、クラブ経営等のマネージメント能力を有する人材養成を目的とする講座。多くの県民への受講の機会を広げるために、日本協会が行っているスポーツ・マネジャーズ・カレッジ(SMC)講座を簡易版として提供する事業。スポーツビジネス、クラブ経営、財務などの9セッションを実施する。当事業の財源は、受講料である。			
<b>【成果】</b>			
今年度は開催なし。			
JFAスポーツマネジャーズカレッジサテライト講座in埼玉		2年に1回/今年度開催なし	
<b>7. その他の普及事業</b>			
<b>【内容】</b>			
・埼玉県内の市町においてサッカーの普及振興を行い、本法人に届け出た団体(以下、市町協会)及び本法人の加盟チームによって結成され、本法人が設立許可した各連盟に対し、運営助成金を支給している。当事業は収益事業等の収入を財源としている。			
<b>【成果】</b>			
60,000人を越える選手と6,000人を越える指導者、約20,000人の審判員が市町協会や種別連盟の大会等でサッカーの活動を行い、毎年サッカー人口を増やしている。			
市町協会への助成金※5万円(市町協会のみ登録チーム数×1,000円加算)			通年
各種連盟への助成金※各種連盟により異なる。			通年

平成27年度 公益財団法人埼玉県サッカー協会 事業報告

項 目	チーム・人数	期間	会場
<b>第二 競技会開催事業</b>			
<b>【目的】</b>			
<p>・試合は、選手のパフォーマンスの表現の場であり、日頃積み重ねた練習の成果を確認する場である。選手は観客に観られることで成長し、試合の競い合いを通じて更に進化する。こうした機会を、サッカー及びフットサルに親しみたい多くの人たちへ提供するために、年代別、性別、地域や自治体別などに競技会を組織し、各種の競技会を主催又は関連団体と共同して開催する。競技会開催を通じて、県民のスポーツへの関心と理解を深め、青少年の健全な育成と生涯スポーツの推進をめざす。また、地域との連携を図ることにより、コミュニティの絆を深め、地域活動の健全な発展に寄与する。</p>			
<b>1. 主催事業(種別)</b>			
<b>【内容】</b>			
<p>・本法人が、運営に関する事項を決定できる権限と責任を負う競技会を開催する事業である。具体的には、大会要項に記載する事項(会場、スケジュール、参加資格、競技方法、競技規則等)を、本法人が責任を持って決定し、直接主催する。</p>			
<b>【成果】</b>			
<p>サッカー・フットサル、男性・女性、少年からシニアまで多くの選手が公式戦に参加できる環境を整備したことによって、約1,700チームが活動できるようになった。</p>			
<b>第1種</b>			
彩の国カップ埼玉県サッカー選手権大会(決勝大会)	8チーム	8月1日～8月23日、3月13日～3月20日	川口市青木公園他
埼玉県社会人連盟会長杯1次予選兼彩の国カップ予選	90チーム	11月22日～12月27日	県内各地
埼玉県社会人連盟会長杯2次予選兼彩の国カップ予選	46チーム	1月10日～3月7日	県内各地
市町村対抗戦兼県民総合体育大会	35チーム	7月19日～9月6日	県内各地
全国クラブチームサッカー選手権県大会	45チーム	5月31日～7月19日	県内各地
全国自治体職員サッカー選手権大会埼玉県予選	12チーム	4月25日～5月23日	さいたま市堀崎公園サッカー場他
彩の国カップ大学代表決定戦	29チーム	7月4日～7月26日、2月21～3月6日	各大学グラウンド他
総理大臣杯埼玉県代表決定戦	16チーム	4月5日～4月29日	各大学グラウンド他
埼玉県大学サッカーリーグ戦	16チーム	5月2日～10月18日	各大学グラウンド他
<b>第2種</b>			
埼玉県サッカーU-18リーグ	170チーム	4月1日～12月20日	県内各地
埼玉県サッカーU-16リーグ	32チーム	6月21日～10月4日	県内各地
全国高等学校サッカー選手権大会埼玉県大会1次予選	140チーム	8月22日～29日	学校会場
全国高等学校サッカー選手権大会埼玉県大会2次決勝トーナメント	52チーム	10月10日～11月15日	埼玉スタジアム他
<b>第3種</b>			
日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会埼玉県予選	70チーム	4月11日～5月10日	県内各地
埼玉県U-15サッカーリーグ兼高円宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会埼玉県予選大会	400チーム	2月14日～11月21日	県内各地
埼玉県U-13サッカーリーグ	8チーム	9月13日～12月20日	県内各地
埼玉県ユース(U-13)中学校1次予選	340チーム	10月17日～12月28日	中学校会場他
埼玉県ユース(U-13)中学校2次予選	42チーム	12月5日～1月6日	中学校会場他
埼玉県ユース(U-13)サッカー選手権大会クラブ大会	55チーム	10月18日～1月17日	県内各地
埼玉県ユース(U-13)サッカー選手権大会	16チーム	2月6日～3月5日	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場等
<b>第4種</b>			
埼玉県第4種リーグ戦	487チーム	4月11日～10月4日	県内各地
埼玉県第4種サッカーリーグ選手権大会	54チーム	11月29日～12月20日	埼玉スタジアム他
全日本少年サッカー大会埼玉県大会	487チーム	4月11日～11月23日	埼玉県県下各地、埼玉スタジアム他
関東少年サッカー大会埼玉県大会	16チーム	6月14日、21日	埼玉スタジアム第3、第4G
埼玉県第4種新人戦	480チーム	12月5日～2月21日	東松山陸上競技場他
U-12、11、10リーグ戦	135チーム	4月26日～3月6日	県内各地
埼玉国際ジュニアサッカー大会	24チーム	7月24日～26日	埼玉スタジアム他
<b>女子</b>			
関東レディースサッカー大会埼玉県予選	3チーム	10月4日	埼玉スタジアム第4G
埼玉県女子サッカーリーグ	23チーム	5月10日～11月29日	大東文化大学、東京国際大学、大島新田多目的G他
埼玉県女子サッカー大会兼皇后杯全日本女子サッカー選手権大会埼玉県予選	37チーム	6月14日～7月12日	埼玉スタジアム他
埼玉県女子サッカー選手権大会(埼玉県サッカー協会会長杯)	4チーム	12月13日～12月23日	駒場スタジアム、東京国際大学他
埼玉県女子ユースサッカー選手権大会(兼)関東女子ユース選手権県予選	4チーム	8月23日～9月6日	埼玉スタジアム他
埼玉県高等学校女子サッカー選手権大会	34チーム	8月21日～9月20日	県内各地
選抜高校女子サッカー大会「めぬまカップ」in熊谷	48チーム	3月25日～3月29日	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場、熊谷利根川総合運動公園
埼玉県女子ユース(U-15)サッカー選手権大会	16チーム	4月11日～4月29日	大島新田グラウンド、惣右衛門グラウンド、熊谷文化公園陸上競技場他
埼玉県女子ユース(U-15)サッカーリーグ戦	26チーム	5月16日～12月12日	県内各地
埼玉県女子ユース(U-15)秋季サッカー大会	18チーム	10月3日～10月31日	妻沼運動公園、大島新田グラウンド他
埼玉県女子ユース(U-14)新人戦大会	19チーム	1月10日～2月7日	大島新田グラウンド他
<b>シニア</b>			
県民総合体育大会(シニアの部)兼全国シニア(O-40)サッカー大会埼玉県予選	37チーム	9月6日～12月6日	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場他
埼玉県サッカー協会会長杯/県シニアサッカー選手権(O-40)兼関東シニア選手権県予選	37チーム	3月9日～12月7日	九里学園グラウンド他
埼玉県シニアO-40 1部・2部リーグ	37チーム	3月8日～11月15日	県内各地
<b>フットサル</b>			
PUMA CUP 全日本フットサル選手権大会埼玉県大会	36チーム	8月30日～12月6日	宮代町総合体育館他
全日本ユース(U-18)フットサル大会埼玉県大会	1チーム	1チームのため、県大会免除	
全日本ユース(U-15)フットサル大会埼玉県大会	6チーム	8月22日～9月22日	熊谷ドーム体育館他
バーモントカップ全日本少年フットサル大会 埼玉県大会	29チーム	6月6日～7月12日	熊谷ドーム体育館他
全日本女子フットサル選手権大会埼玉県大会	9チーム	8月8、9日	宮代町総合体育館

平成27年度 公益財団法人埼玉県サッカー協会 事業報告

項 目	チーム・人数	期間	会場
<b>2. 受託事業(委託元別)</b>			
<b>【内容】</b>			
・本法人が、競技会運営の主管を担う事業であり、主催者は日本協会及び関東サッカー協会等である。競技会運営の権限と責任はすべて主催者側にある。			
<b>【成果】</b>			
W杯アジア2次予選を受託した。その試合で最終予選出場権を獲得し、約6万人のサポーターが感動を得ることができた。埼玉のサッカーの普及に貢献できた。			
<b>日本サッカー協会</b>			
国際試合	4試合	6月16日、9月3日、3月24日、3月29日	埼玉スタジアム
天皇杯全日本サッカー選手権大会	3試合	8月29日、9月6日、11月11日	NACK5、熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
全国高等学校サッカー選手権大会	11試合	12月31日、1月2日、1月9日、1月11日	浦和駒場、NACK5、埼玉スタジアム
<b>関東サッカー協会</b>			
国民体育大会関東ブロック大会	8都県代表	8月14日～8月17日	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場他
少年サッカー大会 関東大会	24チーム	8月22日、23日	新座市、朝霞市各会場
関東女子ユース(U-15)サッカー選手権大会(兼)全日本女子ユース選手権県予選	24チーム	6月13日～6月21日	草津、熊谷スポーツ文化公園
全日本女子フットサル選手権大会 関東大会	8チーム	9月26日～9月27日	春日部市総合体育館ウイングハット、春日部市庄和体育館
<b>3. 補助事業(種別)</b>			
<b>【内容】</b>			
・各連盟等が主催する競技会を、本法人が後援する事業である。当事業では各連盟のチーム加盟費及び選手登録費の総額に応じて補助金を交付する場合がある。 なお、受託及び補助事業における競技会においても、本法人から人を派遣し、競技会運営が要項に則って適切に行われることを担保している。当事業の財源は、競技会参加料、日本協会及び関東サッカー協会等からの補助金、各連盟からの負担金、日本協会からの受託金、入場料、大会プログラム販売収入、企業等からのプログラム制作協賛金及び大会協賛金である。			
<b>【成果】</b>			
サッカー・フットサル、男性・女性、少年からシニアまで多くの選手が所属する連盟の大会が計画通り行いうことができた。これにより、60,000人を越える登録選手を維持することができた。			
<b>第1種</b>			
全国社会人サッカー大会関東予選	6チーム	6月22日～7月13日	関東各地
県社会人サッカーリーグ1部、2部、3部	78チーム	4月5日～11月1日	県内各地
社会人リーグ選抜交流戦	6チーム	7月20日～1月25日	未定
各地区ブロックリーグ決勝大会	36チーム	10月19日～11月23日	県内各地
県リーグ1・2・3部昇降格決定戦	14チーム	2月8日～2月22日	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
<b>第3種</b>			
埼玉県クラブユース(U-15)サッカー選手権大会	80チーム	10月3日～11月22日	県内各地
埼玉県クラブユース(U-14)サッカー選手権大会	80チーム	5月30日～1月30日	県内各地
<b>第4種</b>			
埼玉県クラブユースサッカー選手権U-12会長杯	32チーム	4月18日～7月5日	熊谷スポーツ文化公園他
埼玉県クラブユースサッカー選手権U-12大会	32チーム	12月5日～12月23日	熊谷スポーツ文化公園他
U-12彩の国さいたまCUP	18チーム	1月2日～1月3日	埼玉スタジアム第2G他
埼玉県クラブユースサッカー選手権U-11大会	32チーム	1月9日～2月28日	熊谷スポーツ文化公園他
埼玉県クラブユースサッカー選手権U-10大会	32チーム	8月29日～8月30日	熊谷スポーツ文化公園他
埼玉県クラブユースサッカー選手権U-9大会	16チーム	3月5日	熊谷スポーツ文化公園西多目的グラウンド
<b>女子</b>			
埼玉県少女サッカー大会県決勝大会兼関東少女サッカー大会埼玉県代表決定大会	8チーム	10月3日	大島新田グラウンド
埼玉県U-10少女サッカー育成・交流大会	25チーム	12月19日～20日	吉見ふれあい広場他
<b>シニア</b>			
埼玉県サッカー協会会長杯兼シニアリーグ「40 I 部」兼関東シニア選手権大会埼玉県予選	37チーム	3月22日～11月22日	県内各地
埼玉スーパーシニア(O-70)サッカー大会	12チーム	6月6日	埼玉スタジアム2002/第2他
埼玉県シニアサッカー選手権(O-50)兼全国シニア大会埼玉予選/1・2回戦	23チーム	9月7日、9月21日	古河スカイG 他
埼玉県シニアサッカー選手権(O-50)兼全国シニア大会埼玉予選/準々決勝、準決勝	23チーム	10月5日	UACJグラウンド
関東シニアサッカー埼玉大会(60、65、70)	24チーム	10月13日	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場他
埼玉県シニアサッカー選手権(O-50)兼全国シニア大会埼玉予選/三位決定戦、決勝戦	23チーム	11月23日	熊谷スポーツ文化公園補助競技場
<b>フットサル</b>			
埼玉県フットサルリーグ 1部	10チーム	4月1日～12月31日	県内体育館
埼玉県フットサルリーグ 2部	10チーム	4月1日～2月28日	県内体育館
埼玉県フットサルリーグ 3部	10チーム	4月1日～2月28日	県内体育館
埼玉県フットサルリーグ オープンリーグ(4部)	25チーム	4月1日～2月28日	県内体育館、県内フットサル施設
埼玉県U-12/U-15フットサルリーグ	16チーム	4月1日～12月31日	県内体育館
埼玉県女子フットサルリーグ	8チーム	4月4日～3月27日	県内体育館
埼玉県女子フットサルトレセン等	181名	4月25日～12月20日	県内体育館

平成27年度 公益財団法人埼玉県サッカー協会 事業報告

項 目	チーム・人数	期間	会場
<b>第三 代表関連事業</b>			
<b>【目的】</b>			
<p>・県民にサッカーに対するより一層の興味を惹かせ、理解を深めるためには、埼玉県内においてサッカーの素質ある者を、埼玉県を代表する選手に育て、更に日本トップレベルへと引き上げ、ひいては世界へと送り出す育成強化の取り組みが不可欠である。都道府県単位の参加による競技会である国民体育大会の競技会をはじめとする県内外の活動や、海外交流などのグローバルな活動を通じて、更なる競技力向上をめざす。日々たゆまぬ努力を続け、競技力を高め、夢や目標の実現に向かってチャレンジする姿は、広く県民に勇気や生きる力を与える。また、県民の心身の健全な発達と豊かな人間性を涵養することにも繋がる。</p>			
<b>【内容】</b>			
<p>・国民体育大会におけるサッカー競技の埼玉県代表チームの編成を行う事業である。サッカー競技は、成年、女子、少年の3種別あり、本法人の技術委員会が中心となって強化方針、監督・スタッフの人選、チーム編成等を協議し、決定する。それぞれの監督・スタッフは代表選手の選考を行って、関東ブロック大会、本大会に臨む。また、日本のトップレベル、世界をめざし得る逸材を育てるために、競技力向上の事業を展開する。当事業の財源は、日本協会、埼玉県、及び(公財)埼玉県体育協会からの補助金、協賛企業からのユニフォーム等の物品提供である。</p>			
<b>【成果】</b>			
女子が本大会出場を果たした。			
国民体育大会関東ブロック大会	24チーム	8月15日～8月17日	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場他
国民体育大会	56チーム	9月27日～10月1日	和歌山県
日本スポーツマスターズ代表選考会	開催なし	開催なし	開催なし
全国大会参加チーム支援	16チーム	通年	通年
<b>②【収益事業】</b>			
<b>第一 手数料収入及び物品販売事業</b>			
<b>【目的】</b>			
<p>・各種の手数料収入や、プーマ製品及び代表選手のカレンダー等のサッカー関連物品の販売収益をもって、公益目的事業を推進するための事業である。</p>			
<b>【内容】</b>			
<p>・手数料収入の大半を占めるのが、売店出店手数料であった。売店出店を許可する競技会においては、売上金額の一定割合を出店者より受領した。当事業年度は高校選手権、天皇杯、4種リーグ選手権で売店出店を行った。その他、加盟チームがユニフォームに企業名及び商品名等を掲示する申請手数料収入や写真販売業者との契約料等の収入があった。物品販売に関しては、プーマジャパン株式会社とサプライヤー契約を締結していることにより、プーマ製品の販売を行った。販売先は国体選抜チームや連盟等であり、個別チームへの販売は原則として行っていない。また、ジェイリーグフォト株式会社が制作している日本代表やなでしこ、個々の選手のカレンダーの販売も行った。</p>			
<b>【成果】</b>			
<p>・売店出店手数料や申請手数料、物販販売の実績等により、今年も大会運営や強化事業において、参加者への金銭的負担の軽減が図れた。</p>			
<b>③【その他の事業(相互扶助等事業)】</b>			
<b>第一 チーム及び選手登録事業</b>			
<b>【目的】</b>			
<p>・本法人の行うサッカーの指導・普及、競技会開催、代表関連、施設管理の各事業は、本法人が加盟する日本協会と連動して行われるチーム加盟及び選手登録が基本条件となっている。そして、この登録等の手続きは、誰でもサッカーを楽しむことができるようにと、あらゆる年代と性別をカバーするように制度化されている。チームに登録された選手は、その種別において行われる全ての競技会、研修会、その他のイベントに参加することができる。</p>			
<b>【内容】</b>			
<p>・チーム加盟及び選手登録の種別は、以下のとおりであり、選手はそのいずれかに登録する必要がある。</p> <p>ア 第1種 年齢を制限しない選手により構成されるチーム                      イ 第2種 概ね高校生年代の選手により構成されるチーム                      ウ 第3種 概ね中学生年代の選手により構成されるチーム                      エ 第4種 概ね小学生年代の選手により構成されるチーム                      オ 女子 女子の選手により構成されるチーム                      カ シニア 40歳以上の選手により構成されるチーム</p>			
<b>【成果】</b>			
<p>・選手登録数は全国2位を維持することが出来た。女子(中学・高校)、シニアは、ここ数年登録数が増加している。各カテゴリーでの大会環境整備やフェスティバル開催等普及事業が実を結んでいる。</p>			
	種別	チーム数(1,768チーム)	登録人数(61,229人)
	第1種	381チーム	9,805人
	第2種	180チーム	10,577人
	第3種	462チーム	19,818人
	第4種	552チーム	16,342人
	シニア	39チーム	1,543人
	女子(Lリーグ)	2チーム	49人
	女子(一般)	12チーム	270人
	女子(大学)	7チーム	219人
	女子(高校・クラブ)	37チーム	1,020人
	女子(中学・クラブ)	19チーム	398人
	フットサル	77チーム	1,188人
<b>(参考)</b>			
SFA運営会議	3回	通年	埼玉スタジアムボールルーム等
SFAMission特別委員会	12回	通年	埼玉県サッカー協会 事務所

事業報告の附属明細書については、該当事項がないため、作成を省略している。